

■株主メモ

決算期
定時株主総会
期末配当金支払株主確定日
中間配当金支払株主確定日
公告の方法

株主名簿管理人・特別口座管理機関

株式の諸手続き

■株主優待商品発送のご案内

3月31日
6月
3月31日
9月30日
電子公告
当社ホームページ（下記URL）に掲載
<http://www.jti.co.jp/>
※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載
三菱UFJ信託銀行株式会社
（事務取扱場所）
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
（お問い合わせ先 郵便物送付先）
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
（受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
（特別口座に関する手続用紙のご請求）
特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各
用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関のフリーダ
イヤル（0120-244-479）で24時間承っておりますので、ご利用ください。
口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

JT株主優待事務局
（商品発送代行：株式会社ジェイティクリエイティブサービス）
フリーダイヤル 0120-791-187
（受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

なお、株主優待商品につきましては、株主名簿にご登録いただいております
ご住所あてにお届けしております。
引越し等により、ご住所に変更があった場合には、口座を開設されている
証券会社へ速やかにお届出をお願いいたします。特別口座をご利用の株主
様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会
社へ速やかにお届出をお願いいたします。

日本たばこ産業株式会社
〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
電話:03-3582-3111
<http://www.jti.co.jp/>



この業績報告書は森林保護につながるFSC™認証紙（無塩素漂白）を使用するとともに、植物油インキを使用しています。

ひとの
ときを、
想う。

業績報告書

株主のみなさまへ

Volume32

- 2011年3月期第3四半期決算報告書
- 2010年海外たばこ事業実績（速報）
- 旅路の先で出会う温故知新
- ゴルフ日本シリーズJTカップ
- ニュース掲示板
- テーブルマークで簡単レシピ
- JTグループ商品のご案内



ひとの
ときを、
想う。



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2011年3月期第3四半期決算は、国内たばこ事業における増税に伴う販売数量の減少影響を海外たばこ事業、医薬事業の増収が補い、売上高はほぼ横ばい、EBITDA（営業利益＋減価償却費）も、国内たばこ事業、医薬事業が減益となりましたが、海外たばこ事業、食品事業の増益により、ほぼ横ばいとなりました。

国内たばこ事業については、10月からのたばこ税の増税に伴う定価改定の影響で需要減少が起きたことに加え、増税前駆け込み需要の反動減が発生し、販売数量が減少しました。今後も新価格における販売動向を注視しつつ、お客様にご満足いただけるブランドの提供を目指し、価格にふさわしい製品づくり、販売接点づくり等の施策を着実に実行していきます。

海外たばこ事業については、各国での景気後退に伴う総需要減少の影響により減少していた販売数量が、下半期には増加に転じました。また、ロシア、フランス、イタリア、スペイン、

トルコ等の主要市場において、引き続きシェアを上昇させています。

医薬事業については、海外に導出した一部既導出品の研究開発の進展に伴うマイルストーン収入により増収となりました。

食品事業については、10周年を迎えた基幹ブランド「ルーツ」を中心とした販売好調により飲料事業が堅調に推移しました。

当期は中期経営計画「JT-11」の2年目にあたります。「JT-11」策定時に想定していた以上の世界的な景気後退の影響により厳しい事業環境が続いていますが、今後の市場動向を注視しつつ、ブランドに対する投資を積極的に行い、必要な施策を着実に実行し、目標の達成に向け全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の事業運営につきまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2011年2月
代表取締役社長

木村 宏

2011年3月期(2010年度)第3四半期決算のご報告

●2011年3月期(2010年度)第3四半期決算の概要

2011年3月期第3四半期決算は、表1をご覧ください。とおり、調整後税抜売上高及びEBITDA（営業利益＋減価償却費）はほぼ横ばい、営業利益、経常利益、四半期純利益は増益となりました。

調整後税抜売上高は、国内たばこ事業における10月から実施されたたばこ税の増税に伴う販売数量の減少による減収、食品事業における減収を、海外たばこ事業における単価上昇効果等の影響による増収、医薬事業における増収が相殺し、前年同期比ほぼ横ばいの1兆4,876億円となりました。

EBITDAは、国内たばこ事業、医薬事業における減益を海外たばこ事業、食品事業の増益が相殺し、前年同期比ほぼ横ばいの4,245億円となりました。

営業利益は、国内たばこ事業における自動販売機に係る減価償却費の減少、海外たばこ事業

における為替影響に伴う減価償却費の減少により、4.8%増の2,645億円となりました。

経常利益は、為替差損の改善、支払利息の減少等により、15.2%増の2,484億円となりました。

四半期純利益は、経常利益の増益を固定資産売却益の減少等が一部相殺し、11.8%増の1,195億円となりました。

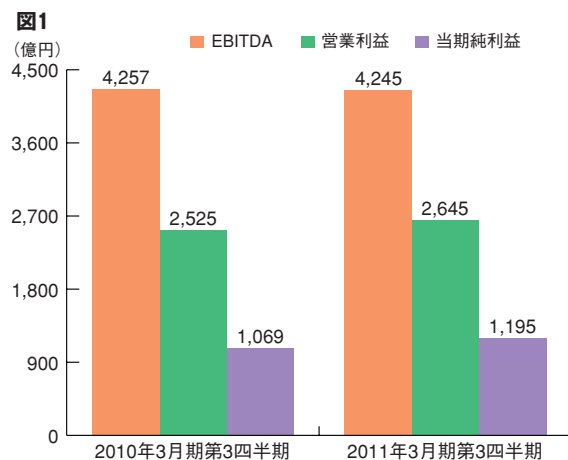


表1 2011年3月期(2010年度)第3四半期決算

(単位:億円)

	2010年3月期第3四半期実績	2011年3月期第3四半期実績	増減
税込売上高	46,518	46,479	△0.1%
調整後税抜売上高※1	14,961	14,876	△0.6%
EBITDA※2	4,257	4,245	△0.3%
営業利益	2,525	2,645	4.8%
経常利益	2,156	2,484	15.2%
四半期純利益	1,069	1,195	11.8%

※1 たばこ税、国内たばこ事業における輸入たばこ・国内免税・中国事業・その他及び海外たばこ事業における物流事業・葉たばこ販売・製造受託・その他を控除

※2 EBITDA＝営業利益＋減価償却費 キャッシュ・ベースの利益

参考: のれんの償却影響を除く主要利益

営業利益	3,269	3,340	2.1%
経常利益	2,900	3,178	9.6%
四半期純利益	1,813	1,889	4.2%

●各事業の概要

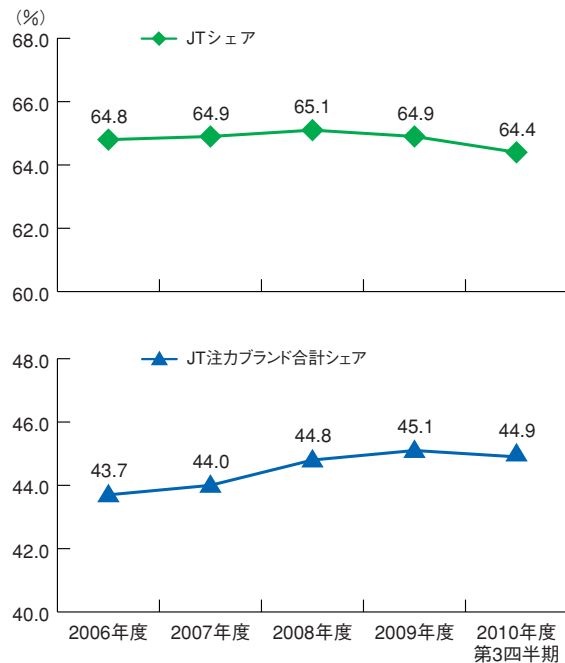
国内たばこ事業

国内たばこ事業については、10月からの増税に伴う定価改定の影響で、需要減少が起きたことに加え、増税前駆け込み需要の反動減が発生したことにより、販売数量が大きく減少しました。

また、JT製品シェアは64.4%、注力ブランドシェアは44.9%と減少しています。

今後とも引き続き、新製品の投入や既存主力商品の「味・香り」やパッケージのリニューアル等を通じ、お客様にご満足いただける価値のある商品を提供し、お客様の利便性向上に向けた販売接点づくり、喫煙場所の確保等の施策を着実に実行し、お客様にご満足いただける価格にふさわしい製品・サービスの提供に取り組んでいきます。

図2 JT製品及びJT注力ブランドの市場シェア



その一環として、注力ブランドであるマイルドセブン・ファミリーから、たばこの嫌なニオイを抑えるD-spec（ディースペック）機能を搭載したタール1mgの新製品「マイルドセブン・ディースペック・ワン・100's・ボックス」を1月から全国発売し、セブンスター・ファミリー3銘柄のリニューアルを2月下旬から実施しています。

図3 国内たばこ事業実績

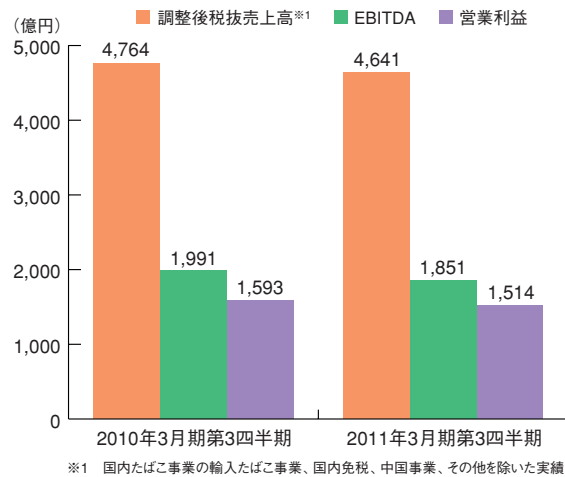
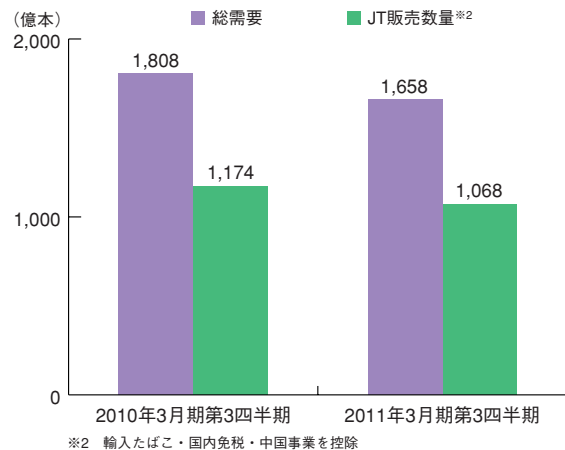


図4 JT販売数量



海外たばこ事業

海外たばこ事業の2010年1-9月期の販売数量は、「ウィンストン」がフランス、イタリアで、「キャメル」がトルコ、フランスで順調に伸長しました。各国での景気後退に伴う総需要減少の影響を受け、これまで対前年比で減少していた総販売数量及びグローバル・フラッグシップ・ブランド (GFB) 販売数量は、7-9月期において増加に転じました。その結果、1-9月期における総販売数量は、これまでの減少幅を改善し、1.9%減の3,195億本、GFB販売数量は1.5%増の1,851億本となりました。一方、シェアについては、ほぼ全ての主要市場において前年水準を上回り堅調に推移しています。

ドルベース調整後税抜売上高、EBITDAは、販売数量の減少影響に加え原材料コスト増加の影響等を受けたものの、単価上昇効果、及び為替のプラス影響により、それぞれ8.0%、12.4%の成長となりました。なお、円ベースEBITDA

は、円高影響を受けたものの、5.9%の増益となりました。

図6 海外たばこ事業実績

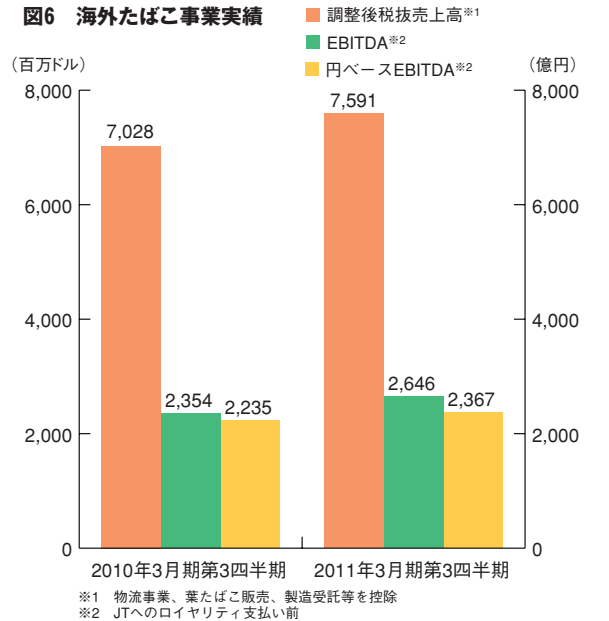
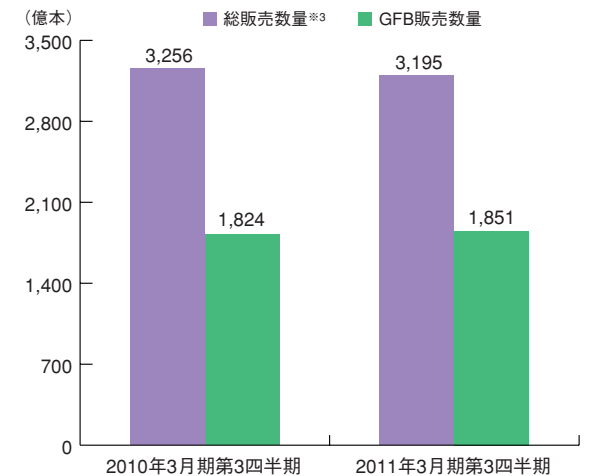


図5 主要市場のシェア

	2009年9月	2010年9月
イタリア	18.1%	19.4%
フランス	14.6%	15.8%
スペイン	20.5%	20.7%
英国	39.1%	38.9%
ロシア	36.5%	37.0%
トルコ	18.5%	21.8%
台湾	38.7%	37.9%

※ACニールセン、Logista、Altadis、JTI推定より。12か月移動平均

図7 海外たばこ事業販売数量実績



※3 PB、製造受託を除き、シガー/パイプ/スヌース（かみたばこ）込み

医薬事業

医薬事業は、グループ会社の鳥居薬品(株)における経口そう痒症改善剤「レミッチカプセル」、抗HIV薬「ツルバダ配合錠」等の売上伸長及び海外に導出した一部既導出品の研究開発の進展に伴うマイルストーン収入により増収となりましたが、コスト増影響等によりEBITDAは

医薬事業 臨床開発品目（2011年2月7日現在）

開発名	開発段階	主な適応症	詳 細	権 利
JTT-705 （経口）	国内：Phase2	脂質異常症	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-130 （経口）	国内：Phase2 海外：Phase2	脂質異常症	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる	
JTK-303 （経口）	国内：Phase1	HIV感染症	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシス社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-302 （経口）	海外：Phase2	脂質異常症	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-305 （経口）	国内：Phase2	骨粗鬆症	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する	米国メルク社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTS-653 （経口）	国内：Phase2	鎮痛、過活動膀胱	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する	
JTK-656 （経口）	海外：Phase1	HIV感染症	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	
JTT-751 （経口）	国内：Phase2	高リン血症	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオフーマシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導入（鳥居薬品と共同開発）
JTK-853 （経口）	海外：Phase1	C型肝炎	HCVの増殖に関わる酵素であるポリメラーゼを阻害する	
JTT-851 （経口）	国内：Phase1	2型糖尿病	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	

※開発段階の表記は投薬開始を基準とする
前回（2010年10月28日）公表時からの変更点：なし
英国グラクソ・スミスクライン社は、当社が同社へ導出したMEK阻害剤で、Phase3（メラノーマ）を開始したことを2011年1月に公表

食品事業

食品事業については、飲料事業において夏場の猛暑の好影響、また10-12月期における基幹ブランド「ルーツ」を中心とした販売好調を受け増収となったものの、加工食品事業等における精白米等の卸売事業の廃止及び一部子会社を連結対象外とした影響等に加え、主として外食

ほ横ばいとなりました。
臨床開発品につきましては、引き続き10品目となっており、今後とも開発品の着実なステージアップと研究開発パイプラインの充実を図っていきます。

EBITDAは、加工食品事業等における業務用商品の不振等があったものの、飲料事業が堅調に推移したことにより対前年増益となりました。

●2011年3月期（2010年度）業績予想

2011年3月期の業績予想については、売上高、利益ともに上方修正しました。国内たばこ事業において販売数量見込の見直しに伴い、売上高、EBITDAを上方修正したこと、及び海外たばこ事業において単価上昇効果及び為替レートの見直しにより、EBITDA見込を10.6%成長へと上方修正したことによるものです。医薬事業については、既導出品にかかる一時金収入を織り

表2 2011年3月期（2010年度）業績予想（単位：億円）

	2011年3月期業績予想 第2四半期時見込	2011年3月期業績予想 第3四半期時修正見込	増減	2010年3月期実績
売上高	59,100	61,200	2,100	61,346
税売上高 ^{※1}	19,050	19,580	530	19,809
EBITDA ^{※2}	4,950	5,230	280	5,267
営業利益	2,810	3,080	270	2,965
経常利益	2,610	2,910	300	2,553
当期純利益	1,150	1,360	210	1,384

※1 たばこ税、国内たばこ事業における輸入たばこ・国内免税・中国事業・その他及び海外たばこ事業における物流事業・葉たばこ販売・製造受託・その他を控除

※2 EBITDA＝営業利益＋減価償却費 キャッシュ・ベースの利益

参考：のれんの償却影響を除く当期純利益

当期純利益	2,050	2,270	220	2,358
-------	-------	-------	-----	-------

●将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社または当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、

以下のような事項を挙げることができます。（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。）

- 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- 国内外の訴訟の動向
- 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- 国内外の経済状況
- 為替変動及び原材料費の変動

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2010年3月31日)	当第3四半期末 (2010年12月31日)	増減金額
資産の部			
流動資産	1,195,843	1,270,518	74,675
固定資産	2,676,752	2,412,284	△ 264,467
有形固定資産	679,561	673,770	△ 5,790
無形固定資産	1,769,064	1,530,054	△ 239,009
のれん	1,387,397	1,200,938	△ 186,458
商標権	350,900	302,195	△ 48,705
その他	30,766	26,920	△ 3,845
投資その他の資産	228,127	208,459	△ 19,667
資産合計	3,872,595	3,682,803	△ 189,792

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2010年3月31日)	当第3四半期末 (2010年12月31日)	増減金額
負債の部			
流動負債	1,101,535	1,105,947	4,412
固定負債	1,047,782	938,663	△ 109,118
負債合計	2,149,317	2,044,611	△ 104,706
純資産の部			
株主資本	2,072,501	2,136,595	64,093
評価・換算差額等	△ 423,387	△ 575,994	△ 152,607
新株予約権	564	714	149
少数株主持分	73,599	76,876	3,277
純資産合計	1,723,278	1,638,192	△ 85,086
負債及び純資産合計	3,872,595	3,682,803	△ 189,792

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第3四半期 (2009年4月1日から 2009年12月31日まで)	当第3四半期 (2010年4月1日から 2010年12月31日まで)	増減金額
売上高	4,651,891	4,647,927	△ 3,963
売上原価	3,801,168	3,801,940	771
売上総利益	850,722	845,986	△ 4,735
販売費及び一般管理費	598,179	581,434	△ 16,745
営業利益	252,542	264,552	12,009
営業外収益	10,528	8,095	△ 2,433
営業外費用	47,462	24,208	△ 23,253
経常利益	215,609	248,439	32,830
特別利益	27,510	6,685	△ 20,825
特別損失	26,491	32,150	5,658
税金等調整前四半期純利益	216,628	222,974	6,345
法人税等	104,565	98,728	△ 5,836
少数株主損益調整前四半期純利益	112,063	124,246	12,182
少数株主利益	5,136	4,714	△ 422
四半期純利益	106,926	119,531	12,605

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第3四半期 (2009年4月1日から 2009年12月31日まで)	当第3四半期 (2010年4月1日から 2010年12月31日まで)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,340	345,695	62,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 65,397	△ 104,423	△ 39,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 254,170	△ 164,054	90,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,416	△ 5,742	△ 11,158
現金及び現金同等物の増減額	△ 30,812	71,474	102,286
現金及び現金同等物の期首残高	167,257	154,368	△ 12,888
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	—	194	194
現金及び現金同等物の四半期末残高	136,445	226,038	89,592

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2010年海外たばこ事業実績



2011年2月8日、JTアートホール「アフィニス」において、機関投資家向けに「2010年海外たばこ事業実績説明会」を開催し、JTインターナショナルのピエール・ドゥ・ラボシエール (Pierre de Labouchere) 社長兼CEO、新貝康司 副CEO及びローランド・コスタントス (Roland Kostantos) CFOが2010年の実績について説明しました。プレゼンテーションの要約は以下のとおりです。

(プレゼンテーションは、JTのホームページでご覧になれます。
<http://www.jti.co.jp/investors/explain/index.html>)

2010年(1-12月) 実績速報

JTインターナショナル(以下「JTI」)は、昨年に引き続き、堅調な業績を達成しました。

2010年は、さまざまな市場での景気低迷に伴い総需要が例年よりも減少する等、厳しい事業環境にありましたが、下半期には多くの市場において総需要減少は落ち着きを見せ、回復の明るい兆しが見られました。

EBITDA(営業利益+減価償却費)は、グローバル・フラッグシップ・ブランド(以下「GFB」)の堅調な成長と主要市場における着実な値上げ

により、対前年10.6%成長の3,281百万ドルに達しました。為替影響を除いたベースでは、7.7%成長の3,192百万ドルに達し、昨年ガイダンスした見込みを上回りました。単価・商品構成の改善によるトップライン成長がEBITDA増加に寄与し、総販売数量の減少影響、葉たばこ価格の上昇等のコスト増やブランド及び事業インフラへの投資を十分に補う結果となりました。

また、2010年は、ほぼ全ての主要市場において、シェアの増加を達成しました。これは、

図1 EBITDA増減

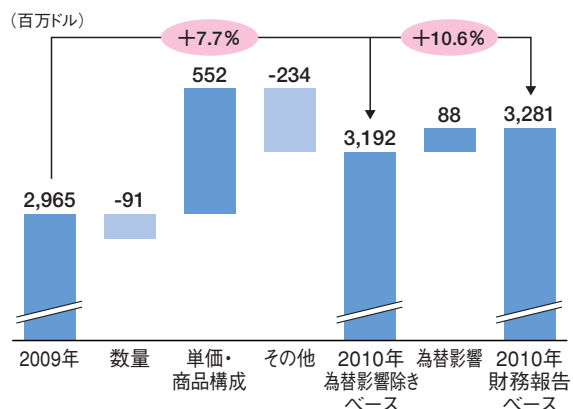


表1 財務実績

	2009	2010	増減
販売数量(億本)			
総販売数量	4,349	4,284	△6.5
GFB販売数量	2,434	2,498	6.5
財務報告ベース(百万ドル)			
調整後税抜売上高*	9,682	10,223	540
EBITDA	2,965	3,281	316
為替影響を除く(百万ドル)			
調整後税抜売上高*	9,682	10,144	462
EBITDA	2,965	3,192	227

※物流事業、葉たばこ販売、製造受託等を控除

JTIの強みであるサブプレミアム価格帯と中価格帯における成長、及び優れた営業力によるものです。シェアの伸長は、JTIの事業基盤の強靱さ及び継続的なブランドへの投資が有効であったことを証明しています。

調整後税抜売上高は、トップライン成長へ引き続き注力したことにより、5.6%増加し10,223百万ドルとなりました。為替影響を除いたベー

スでは、4.8%成長の10,144百万ドルとなりました。これは、GFB販売数量の堅調な伸びに加え、ロシア、英国、ウクライナ、スペイン及び台湾における単価上昇効果によるものです。

総販売数量は対前年1.5%減少し4,284億本となったものの、GFB販売数量は2.7%成長し2,498億本となりました。

主要市場におけるシェアの上昇

図2 主要市場のシェア(紙巻たばこ)

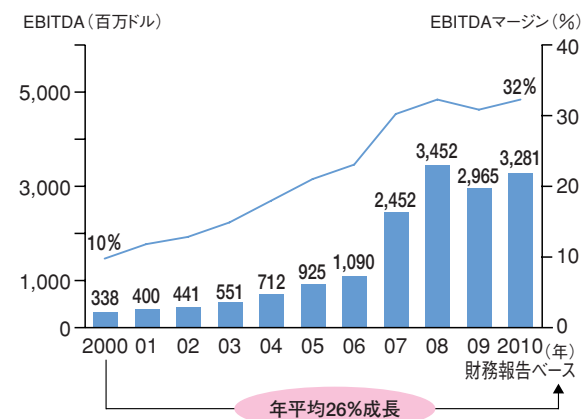
	2009	2010	変化率
ロシア	36.8%	37.0%	0.2
フランス	14.8%	16.0%	1.2
イタリア	18.5%	19.7%	1.2
スペイン	20.6%	20.8%	0.2
英国	39.2%	39.0%	△0.2
トルコ	19.0%	22.6%	3.6
台湾	38.0%	38.4%	0.4

※ACニールセン、Logista、Altadis、JTI推定より。12か月移動平均

トップライン成長の追求

JTIは、質の高いトップライン成長へ注力することで、厳しい経済状況の中においても力強い業績を達成し続けてきました。EBITDAマージンは、2009年にはドルベースにおいて、為替の不利な影響を受け減少しましたが、2010年には再び成長し、32%に達しました。2011年は、景気の不透明感は払拭できないものの、強力なブランドポートフォリオ、イノベーション及び事業投資を通じたトップライン成長戦略への注力に加え、厳格なコスト管理を通じて、力強い業績を継続できると確信しており、為替影響を除いたベースで10%のEBITDA成長を目指します。

図3 EBITDAとEBITDAマージン率



地域別の状況

JTIでは4地域別に実績をご説明しています。各地域の業績概要は次のとおりです。

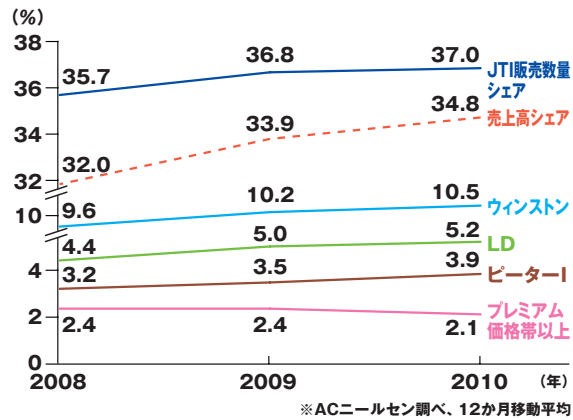
● CIS+地域

CIS+地域では経済危機の影響を引き続き受け、総販売数量は5.1%減少しましたが、注力しているGFB販売数量は0.3%増加しており、加えて、積極的な値上げにより調整後税抜売上高は6.0%上昇しました。しかしながら、2010年下半期には、ロシア及びルーマニアにおける総需要減少が緩やかになり、回復の兆しが見え始めています。

CIS+地域の代表的な市場であるロシアでは、景気後退の影響に伴う総需要の減少を受け、販売数量は4.4%減少しました。このような厳しい事業環境の中、JTIは既存商品のリニューアルや新商品投入等によるブランド価値強化とブランドポートフォリオの最適化に注力しました。その結果、市場シェアが0.2%ポイント成長の37.0%となり、市場リーダーとしての地位を強化しています。また、増税に先駆けた値上げにより、収益性を高めることができました。2010

年4-6月期からは、比較的割安な価格帯からサブプレミアム価格帯への消費シフト回帰により、JTIの主力銘柄である「ウィンストン」が属するサブプレミアム価格帯の数量が成長に転じています。2011年も緩やかな景気回復に伴い、この傾向が続くものと想定しています。

ロシア市場のJTIシェア動向



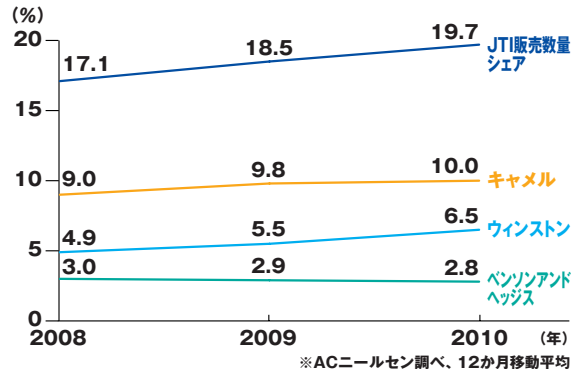
● 南・西欧地域

南・西欧地域全体では景気後退の影響と増税のため、総需要が減少し、JTI販売数量は2.0%減少しました。一方、全ての主要市場において、紙巻たばこ、手巻きたばこの双方のカテゴリーにおいてシェア増を達成し、また、着実な単価上昇により調整後税抜売上高は1.7%成長しました。

南・西欧地域の中で最も大きな市場であるイタリアでは、総需要が2.5%と減少する中、JTIの総販売数量は0.9%の減少にとどまりました。シェアについては、ブランド活性化に伴う「ウィンストン」の成長が牽引し、1.2%ポイント

成長し、イタリアにおけるたばこ会社の中で唯一、シェア増を成し遂げました。これにより、

イタリア市場のJTIシェア動向



第3位のたばこメーカーとしての地位をより確かなものとししました。イタリアにおけるJTI最

● 北・中欧地域

北・中欧地域では、総販売数量、GFB販売数量ともに成長を遂げ、それぞれ3.1%、9.7%の増加となりました。多くの市場において力強いパフォーマンスを達成し、数量、シェアともに成長を遂げました。

北・中欧地域の中で最大の市場である英国では、景気後退の影響を引き続き受けました。また、2010年1、3月の増税に伴う値上げに続き、販売数量の減少を補うために11月に値上げを実施しましたが、総販売数量は0.4%の微減にとどまりました。シェアは、バリュー価格帯において、年度当初不利な価格差があったことから、一時的に落ち込みました。その結果、通年では減少していますが、「スターリング」のブランド活性化等により、年間を通じて経時的にシェア

● その他地域

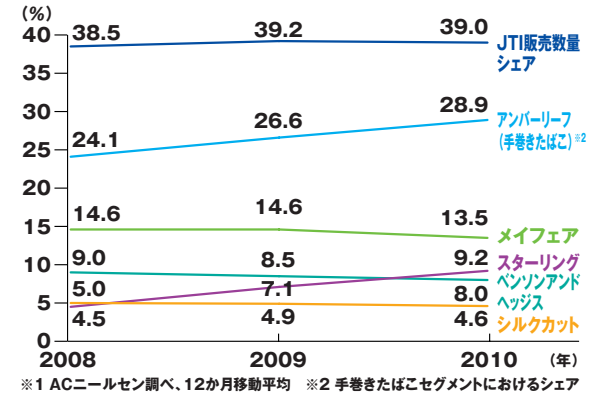
その他地域は、中東及び韓国のご良好なモメンタムにより、4地域の中で総販売数量が4.0%と最も増加しました。GFB販売数量も、7.3%増加しています。

その他地域の主要市場であるトルコは、大幅な増税により厳しい環境となり、総需要が9.6%減少しました。総需要が大幅に減少している中で、JTIの総販売数量は4.9%、GFB販売数量は10.3%成長しました。シェアは、お客様の強い支持を得ている「ウィンストン」の成長、また新商品投入による「キャメル」のブランド・エクイティの高まりにより、3.6%ポイントの成長を達成し、22.6%となりました。「ウィンストン」については、リセスチャコールフィル

大のブランドである「キャメル」も、0.2%ポイントのシェア成長を達成しています。

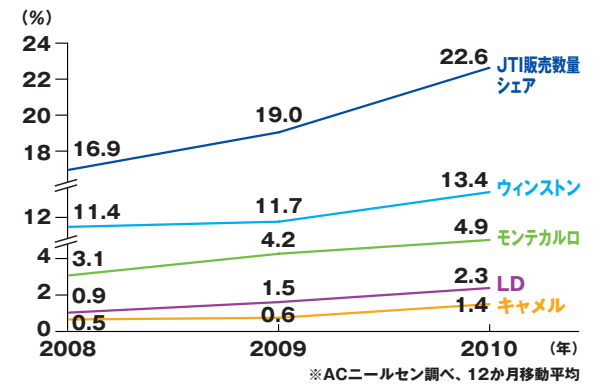
を回復させ、強固な市場第2位の地位を維持しています。また、急成長する手巻きたばこ市場において「アンバーリーフ」の成長が奏効しシェアを拡大しています。

英国市場のJTIシェア動向^{※1}



ターを備えた製品が好評を博し、シェアを1.4%ポイント成長させ、トルコ市場のトップブランドとしての地位を強化しました。

トルコ市場のJTIシェア動向



『小国のたばこ石』 [熊本県]



江戸時代の人々が刻み遺した 生活を支えた葉たばこへの感謝の意

熊本県の最北部に位置し、大分県と隣接する阿蘇郡小国町。この地には『小国のたばこ石』と呼ばれる、6枚の葉たばこの紋様を刻んだ“磨崖”が遺されています。磨崖とは、自然の岩山や大きな石などに、文字や絵などの彫刻を施したもので、その起源は何なのでしょう？

農作物の耕作には不向きな厳しい環境を有していた小国町で、痩せた土地でも耕作が可能な葉たばこが作られ始めたのは、江戸時代初期（＝1600年代中頃）のこと。すると葉たばこの耕作は成功を収め、同町は“小国煙草”の名称を持つ“茂葉”という品種の大産地へと発展。人々が葉たば

こを耕作できたことに感謝を込め、岩肌に文様を刻んだことが、その起源といわれます。やがて『小国のたばこ石』は“山の神”としても信仰され、葉たばこの豊作祈願までが執り行われるようになったのです。

その後、昭和52（1977）年には、当地のたばこ耕作組合と旧日本専売公社の熊本地方局が『小国のたばこ石』の永年保存を掲げて、玉垣を奉納し、記念碑を建立。現在、小国町では葉たばこの耕作は行われていないものの、『小国のたばこ石』は、人々の暮らしや経済を支えた葉たばこ耕作の史実を今も伝え続けているのです。



玉垣の背後にある巨岩に刻まれているのが、さまざまな大きさや形の6枚の葉たばこだ



昭和52年に玉垣とともに建立された「葉たばこ紋様磨崖彫刻保存碑」。小国町の葉たばこ耕作の歴史を伝える貴重な資料となっている



風雪にさらされた「小国のたばこ石」は苔むし、葉たばこの紋様は判別しづらい。中でもこの紋様が、一番はっきりと描かれている



下城の大イチョウ

小国町を代表するもののひとつに、国の天然記念物に指定されている「下城の大イチョウ」があります。幹回りが9.6メートルもあるこのイチョウは、熊本県の中でも最大級の大木であり、樹齢は1000年以上を超える老木です。11月上旬ころに紅葉を迎え、深黄に染まるイチョウが訪れる人の目を驚嘆させます。

また、滝が点在する小国町は、迫力のある瀑布を堪能できるスポットでもあります。「下城の大イチョウ」のすぐ下には、大きくS字に侵食された4段階構造の「下城滝」があり、隣接する散策道からは、特徴ある水の流れを観望することができます。さらに近隣には滝の裏側から一味違う景色が楽しめる「鍋が滝」があり、カーテン状に幅広く水が落ちる滝として有名です。

山々に囲まれた高地にある小国町は、自然散策をするのにぴったりな町です。旅の疲れを山あいの温泉で癒しながら、かつて葉たばこの耕作で栄えた町の記憶を探ることができるでしょう。

■小国のたばこ石

所在地 ● 〒869-2503 熊本県阿蘇郡小国町下城弓田坂
（JR豊肥線「阿蘇」駅から、産交バス杖立温泉行きに乗り、
「下城」下車、徒歩5分）

※JTウェブサイト「SMOKERS' STYLE 紫煙紀行」からもご覧いただけます。
<http://www.jti.co.jp/ssstyle/trivia/know/travel/>





年間最優秀選手決定戦

第47回 ゴルフ日本シリーズ JTカップ

2010年12月2日(木)～5日(日) 東京よみうりカントリークラブ



藤田選手が見事優勝!

昨年12月2日より4日間、東京よみうりカントリークラブ(東京・稲城市)で2010年度の国内メジャー大会の最後を飾る「ゴルフ日本シリーズ JTカップ」が開催されました。日本プロ、日本オープン、日本ツアー選手権と並ぶ日本4大メジャーと称される本シリーズは、その年の国内ツアートーナメント優勝者や賞金ランキング25位以内等、厳しい条件をクリアした選手のみに出場資格が与えられます。また昨年同様、年間賞金王が決まる大会として国内最高額の優勝賞

金の行方にも注目が集まり、まさに“NO.1 GOLF”と呼ぶにふさわしい大会です。

今大会も前年に史上最年少で賞金王を獲得した石川遼選手や、若手選手の筆頭である池田勇太選手、賞金王争いをリードする金庚泰選手などの熱い戦いを一目見ようと、期間中に訪れたギャラリーは4日間で過去最高の3万7,485人。高度なテクニックと激しい優勝争いで会場に詰め掛けたギャラリーを魅了しました。

激しい戦いを制し、藤田選手が悲願の初優勝!!

今大会、優勝争いを繰り広げたのは、6年連続10回目の出場となった藤田寛之選手と谷口徹選手。

藤田選手は、初日にトップと2打差の2位タイにつけ好スタートをきり、2日目も2位をキープ。3日目には、2位に3打差をつけて単独トップに浮上するなど終始安定したプレーを披露。しかし、最終日は序盤から他の選手がスコアを伸ばす中、中盤まで我慢のゴルフ。一時は猛烈な追い上げ



激闘を制し、優勝を決めた藤田寛之選手。感動の涙が光る



2年連続の賞金王は逃したものの、今年もゴルフ界を盛り上げ、多くのファンを魅了した石川遼選手



国内メジャー大会の優勝者、あるいは賞金ランキング25位以内という今年度のツアーを盛り上げたJTカップ出場選手

47回大会レポート

を見せた谷口選手に首位を明け渡すなど、厳しい展開を強いられましたが、17番のイーグルで首位を奪い返すと、最終18番では、本人も「人生で一番震えた」という難しいパーパットを決め、激しい優勝争いを制し、見事悲願の本大会初優勝、メジャー初制覇を遂げました。

一方、注目を集めた賞金王争いは、5位タイで終えた金庚泰選手が制し、韓国人選手初となる年間賞金王に輝きました。

前年の46回大会ではプレーオフに及ぶ優勝争いを演じた金庚泰選手が、韓国人選手として初の年間賞金王を獲得



「JT PLAZA」では、来場者の方々に「Roots」をはじめとしたJT商品を紹介



東京よみうりカントリークラブの名物18番ホールには、ホールインワン賞として賞金200万円と「Rootsアロマインパクトマスターズ1年分」が提供されました

JTサンダーズ・JTマーヴェラス リーグ初制覇に向け躍進中!!

昨年11月に開幕した「2010/11V・プレミアリーグ」。

中盤戦に差しかり、JTサンダーズ・JTマーヴェラス共に熱戦を繰り広げています。



開幕よりし烈な戦いを繰り広げ、昨年末行われた天皇杯では準優勝という成績でますます勢いに乗るJTサンダーズ。V・プレミアリーグでは、昨シーズン果たすことのできなかったリーグ初制覇に向け、主将・徳元選手をはじめとするベテランから、中堅、若手までの力を結集し、最後まで全力で戦い抜きます。

昨シーズン準優勝に輝き、今シーズンはリーグ初制覇を目指すJTマーヴェラス。昨年行われた「2010女子バレーボール世界選手権大会」で日本代表として、見事銅メダルを獲得した竹下選手、山本選手や韓国代表のエースとして出場したキム・ヨンギョン選手、新主将・坂下選手を中心にチーム一丸となって戦います。

JTサンダーズ公式ホームページ

JTマーヴェラス公式ホームページ

試合結果など、チームの最新情報をチェック!

選手のプロフィールやブログなど内容充実!

JTサンダーズ

検索

JTマーヴェラス

検索

■「JTの森 積丹 ～海を育む水源の森に～」、北海道積丹町と森林保全協定を締結

「JTの森」9か所目となる「JTの森 積丹 ～海を育む水源の森に～」の協定書調印式が昨年11月30日に積丹町において行われ、北海道後志総合振興局長立ち会いの下、松井秀紀積丹町長、志水雅一JT副社長が出席し、森林保全協定を締結しました。

今回の取り組みは、道庁が推進する「ほっかいどう企業の森林づくり」事業を活用したもので、町有林、約350ヘクタールを対象に活動を行います。

積丹町は、日本海に面した積丹半島先端に位置し、国定公園に指定される美しい海と景観、特産のウニ等で知られる漁業と農業と観光業の町です。活動を行う森林は、美国川、積丹川、余別川の3つの流域に位置し、川や海とつなが

りの深い立地ですが、木材価格の不振や担い手の不足、アクセスの不自由さ等から、長年整備が滞っていました。近年では、沿岸の海藻類が減少しており、森林機能低下による流域への影響も懸念されています。10年間の活動では、「海を育む水源の森づくり」を目指します。



昨年11月に行われた「JTの森 積丹」協定書調印式の様子。左から積丹町・松井秀紀町長、JT・志水雅一副社長、北海道後志総合振興局・神 耐三局長

■冷凍うどん・パックご飯の最新鋭工場『魚沼水の郷工場』が稼動開始

テーブルマーク(株)は、新潟県魚沼市において冷凍うどんとパックご飯(無菌包装米飯)を製造する新工場『魚沼水の郷工場』を昨年11月1日に稼動開始しました。魚沼水の郷工場は、自然豊かな魚沼市内に位置し、「水の郷百選」にも選ばれた魚沼の水は、うどんを打つにも、米飯を炊くにも大変適しています。特徴は、最新鋭の製造設備を備え、製造効率の向上を図るとともに、クリーンエネルギー化を進め、地球環境負荷の低減にも努めている点です。また、多くのお客様やお取引様に見学していただくため

に専用の見学通路を設けました。安全面においては、IT化によるトレーサビリティシステムを導入することでお客様への情報提供を迅速に行うことを可能とするなど、最高水準の食の安全への取り組みを進めています。



魚沼水の郷工場外観(正面玄関)

TableMark

で
簡単
レシピ!

カラダぽかぽか、うれしいレシピ! 「ショウガあんうどん」

じんわりカラダを温めてくれるショウガを使ったレシピ。
1袋100gの小分けうどんだから、
夜食やちょっとお腹がすいたときにおすすめです。



通常の1/2サイズだから、
ちょっと食べたい時に便利!



材料 (1人分)

テーブルマーク冷凍「小分けうどん」 1袋 (100g)
おろしショウガ 約10g
青ネギ (小口切り) 適量
片栗粉 小さじ1弱
【A】
めんつゆ (濃縮) 約大さじ2
みりん 小さじ1
水 約150cc

■下準備

1. 冷凍「小分けうどん」を電子レンジ (600W) で1分30秒加熱する。
2. 片栗粉を倍量の水で溶いておく。

■作り方

1. 小鍋に【A】を煮立て、おろしショウガを加える。
2. 再沸騰したら水溶き片栗粉を加え、とろみをつける。
3. 器にうどんを盛り付けて2をかけ、青ネギ、おろしショウガ (分量外/適量) をのせたら出来上がり。

ほかにも、おすすめレシピたくさん公開!

www.tablemark.co.jp/

テーブルマーク

検索

JTグループ商品のご案内

新発売

ルーツ「アロマインパクト プレミアムリッチ」

170gタンブラー缶/115円

とろける程のリッチな味わい

- 新技術「インパクト焙煎」により、香りを引き立たせたコーヒー豆と、じっくり焙煎した味わい深いコーヒー豆をブレンドしました。
- JT独自の2種類の乳素材*を贅沢に使用、とろけるような滑らかな口当たりと深いコクで濃厚な味わいです。



*生クリームを主原料とする滑らかな口当たりの「クリームJ」と、上質な乳感とコクのある「JT濃縮乳」

新発売

ルーツエクスプローラー 「トラジャブレンド」

185g缶/115円

新シリーズ「ルーツエクスプローラー」第1弾!

- Roots10周年を記念して、JTとキーコーヒーの協業の歴史が生み出した逸品。希少性の高い豆を使用することから、コンビニエンスストア限定で販売します。
- トラジャ豆の芳醇なコクと香り、まろやかなミルク感がお楽しみいただけます。



3月1日
リニューアル

「えび五目炒飯」

1食入 (450g)



理想の炒め感をとことんまで追求!

- 当社独自の製法「爆炒」がさらに進化。ますますおいしくなりました。
- パラッとふっくら食感に鉄鍋仕込みの香りとほどよく焦げた卵の豊かな香ばしさをプラス、青ねぎを白ねぎに変更することで風味アップにもこだわりました。

3月1日
新発売

「国産小麦稲庭風うどん 5食」

5食入 (1000g)



レンジで簡単! 一年中うどんをおいしく

- 原料には、小麦の香り豊かな国産小麦を使用。さらに、でん粉を使用することで稲庭うどん本来の弾力あるしなやかな食感とのどごしを実現しました。水にもこだわり、谷川山系の地下水を使用しています。
- レンジ調理後でも持ちやすい設計のピロー包装形態です。

いつでもお好きなときにJTの飲料商品をお買い求めいただけます。
JTオンラインショップ (飲料) <http://www.shopjt.com/>

株式の諸手続きについて

(1) 株式の諸手続きについてのお問い合わせ先は？

当社株式の手続きにつきましては、原則として口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

◎住所変更の手続き

株主総会招集ご通知、配当金領収証または配当金計算書、株主優待商品等はご登録のご住所あてにお送りさせていただいております。引越等により、ご住所に変更があった場合には、口座を開設されている証券会社へ速やかにお届出をお願いいたします。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社へ速やかにお届出をお願いいたします。

(2) 配当金の受取方法は？

◎配当金のお受取方法の種類

配当金のお受取方法については、現金受取と口座振込がございます。**口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。**現金受取をご選択の株主様には、配当金領収証をお送りいたしますので、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。口座振込をご選択の株主様には、あらかじめご指定いただいた銀行・ゆうちょ銀行等の口座に配当金が振り込まれます。また、期末（中間）配当金計算書もお送りいたします。

口座振込には以下の3通りの方法がございます。

- ①個別銘柄（保有する各株式）ごとに銀行等の預金口座を指定してお受け取りいただく方法
保有する株式ごとにお受け取りいただく銀行等の預金口座を分けることができます。
- ②保有する株式の配当金を一括して銀行等の預金口座でお受け取りいただく方法
保有する株式の配当金を一括して、登録した

振込先（銀行等の口座）でお受け取りいただけます。振込先の指定は、1つの金融機関に限ります。

- ③証券会社の取引口座でお受け取りいただく方法
証券会社の取引口座（複数の証券会社に残高がある場合は、残高に応じて配分します）で配当金をお受け取りいただけます。特別口座をご利用の株主様はご利用できません。

◎配当金のお受取方法の変更

口座を開設されている証券会社へご連絡ください。複数の証券会社に口座がある場合も、1つの証券会社で手続きができます。特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社へご連絡ください。

(3) 配当金関係の書類が届かない場合、または配当金領収証を紛失した、あるいは払渡し期間を過ぎてしまった場合は？

上記の理由等により、配当金をお受け取りいただけない株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行株式会社へご連絡ください。

●特別口座に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
特別口座に関する手続き用紙のご請求
フリーダイヤル 0120-244-479
(三菱UFJ信託銀行株式会社24時間テレホン
自動音声応答サービス)

役員

取締役

取締役会長 涌井 洋治
代表取締役社長 木村 宏
代表取締役副社長 武田 宗高
代表取締役副社長 住川 雅明
代表取締役副社長 小泉 光臣
代表取締役副社長 志水 雅一
取締役 大久保憲朗
取締役 岩井 睦雄
取締役 新貝 康司

監査役

常勤監査役 立石 久雄
常勤監査役 塩澤 義介
監査役 藤田 太寅
監査役 上田 廣一

執行役員

社長
副社長 (コンプライアンス・財務担当)
副社長 (企画・人事・法務・監査・食品事業担当)
副社長 (たばこ事業本部長)
副社長 (CSR・コミュニケーション・総務担当)
専務執行役員 (たばこ事業本部 製造統括部長)
専務執行役員 (医薬事業部長 兼 医薬事業部 事業企画部長)
専務執行役員 (法務責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 R&D責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 事業企画室長)
常務執行役員 (企画責任者 兼 食品事業担当)
常務執行役員 (財務責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 原料統括部長)
執行役員 (たばこ事業本部 中国事業部長)
執行役員 (たばこ事業本部 渉外責任者)
執行役員 (医薬事業部 医薬総合研究所長)
執行役員 (飲料事業部長)
執行役員 (人事責任者)
執行役員 (総務責任者)
執行役員 (コミュニケーション責任者)

木村 宏
武田 宗高
住川 雅明
小泉 光臣
志水 雅一
飯島 謙二
大久保憲朗
下村 隆一
藤崎 義久
岩波 正
佐伯 明
岩井 睦雄
宮崎 秀樹
村上 伸一
川股 篤博
山下 和人
春田 純一
永田 亮子
松本 智
千々岩良二
田中 泰行

株価の推移 1994年10月27日上場～2011年1月 当社株価（東証終値、月間）

